

大熊町仮設焼却施設

平成 29 年度維持管理記録

	測定頻度	項目	基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
特定廃棄物処理量	—	処理量 ton	—	--	--	--	--	--	--	--	--	1,855.17	2,669.41	3,877.94	4,187.32
一般廃棄物処理量	—	処理量 ton	—	--	--	--	--	--	--	--	--	0.00	0.00	0.00	0.00
燃焼ガス ※1		運転期間の平均値	—												
	連続	燃焼室温度 °C	800以上	--	--	--	--	--	--	--	--	919	998	1,012	950
	連続	集じん装置No.1入口温度 °C	200以下	--	--	--	--	--	--	--	--	179	180	180	187
	連続	煙突一酸化炭素濃度 ppm	100以下	--	--	--	--	--	--	--	--	13	8	6	9
たい積したばいじん の除去を行った日	—	冷却設備	—	冷却設備および排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去は、仮設焼却炉稼働中は自動で行われる。											
	—	排ガス処理設備	—												
排ガス中の ダイオキシン類濃度 ※2	1回/年	排ガス採取位置	—	煙突											
		排ガス採取日	—	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3月12日
		測定結果通知日	—	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	3月27日
		測定結果 ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.1以下	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.000034
排ガス中のばい煙量 またはばい煙濃度 ※3	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突											
		排ガス採取日	—	--	--	--	--	--	--	--	--	12月23日	1月15日	2月8日	3月12日
		測定結果通知日	—	--	--	--	--	--	--	--	--	1月19日	1月24日	2月26日	3月27日
硫黄酸化物		測定結果 ppm	100以下	--	--	--	--	--	--	--	--	23	0.76	27	9.6
ばいじん		測定結果 g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.02以下	--	--	--	--	--	--	--	--	0.00078	0.00074	0.00075	0.00039未滿
塩化水素		測定結果 mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	150以下	--	--	--	--	--	--	--	--	2.2	7.2	3.5	0.92
窒素酸化物		測定結果 ppm	200以下	--	--	--	--	--	--	--	--	100	130	67	100
排ガス中の 放射性物質濃度	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突											
		排ガス採取日	—	--	--	--	--	--	--	--	--	12月20日	1月30日	2月20日	3月13日
		測定結果通知日	—	--	--	--	--	--	--	--	--	12月20日	1月30日	2月20日	3月14日
放射性物質濃度 ※4	測定結果	<sup>134</sup> Cs Bq/m <sup>3</sup>	※5	--	--	--	--	--	--	--	--	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs Bq/m <sup>3</sup>		--	--	--	--	--	--	--	--	ND	ND	ND	ND
		合計 Bq/m <sup>3</sup>		--	--	--	--	--	--	--	--	--	ND	ND	ND

※1 燃焼ガスの各数値は、連続記録計の平均値を示す。

※2 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定について、実施していない月は「—」を記載している。

※3 排ガス中のばい煙量、ばい煙濃度の基準値は生活環境影響調査で使用した値である。

※4 NDとは検出下限値未滿であることを示している。

※5 排ガス中の放射性物質濃度の基準値は、<sup>134</sup>Cs濃度(Bq/m<sup>3</sup>)/20(Bq/m<sup>3</sup>)+<sup>137</sup>Cs濃度(Bq/m<sup>3</sup>)/30(Bq/m<sup>3</sup>)で算出される値が1以下である。